

えちごかわぐち物語・冬  
雪洞火ぼたる祭

雪洞火ぼたるからこぼれる灯り、冬の夜空を明るく照らすスターマイン。夜祭りのフィナーレに、雪洞火ぼたる村は、より幻想的な世界に包まれました。



ほの暗くなつた夕闇のなかに閃光が走り爆竹音が鳴って、雪洞火ぼたる祭の会場が、あたたか煙霧が立ちこめたようにシルエツトとなつて浮かび上がった。今年で三回目を迎えた冬の祭りの開村を告げるセレモニーである。一月のトカ雪のため準備する雪量が不足することはないが、当日の天候は生憎の雨混じりの雪となり、夕方六時からの肝心の祭りのときにどうなるか心配でした。この祭りは、町内の各地区、各家庭で皆さんが参加され、道路沿はもとより魚野川の堤防上にも明かりが点々と小さな雪洞に灯る様は、なんとも幻想的なものです。2万を超える雪洞の明かりが町内一斉に灯るので、まさか美事と言つてほかにありません。町外からも多くの見物客が訪れ、外国の方も感激しておられたのが印象的でした。今年も会場も目いっぱい広

町長室から ③

川口町長 星野和久  
く使つて、雪洞も大きく立派に出来上がりスケールの大きな祭りとなりました。恐らくどれくらいの人かが、会場に来てくださったか不明ですが、年々増えているように思います。振り返つて見ますと、雪洞のこの雪を活かしてなんとかが冬の祭りを創造出来ないものか、しかも町民の皆さんが参加して元氣の出る祭りにできないかと考え始められたのが、三年前の秋に近い頃でした。この祭りの神秘的で幽玄な美しさはもとより、会場の各地区の雪洞内で無償で振舞われる土地の料理と暖かい人情の触れ合いが訪れた人を感動させるようです。町内の多くの皆さんのお力で今年の祭りは大成功であったと思つています。町民の皆さんが誇りの持てる年中行事の一つとして、これからも益々この祭りを盛んなものにしていくつもりですので、御支援と御協力をお願い致します。

川口の山野草 ④  
ホツツジ (ツツジ科)

別名 ヤマボウキ  
女郎花咲く野に生ふる白つツじ  
知らぬことも言はれしわが背  
万葉集 卷10-1905  
(身に覚えのないことで噂をたてられてしまったあなたが、いとおしくなりません。わたしの胸のうちだけで育んでいたはずの思いなのに、いつかあらわれてしまつて……)の意。



女郎花の咲く野は、美しい女性の集まる処といつてはいいのですが、「そんなはなやかな野に咲く白つツじのようなわたし……」といえは謙虚なものごしも聞えます。が、実際に花を並べて見ると、女郎花は「白つツじ」より劣るように思われます。ですが、そんなことより、ここでは「白つツじ」から「知らぬ」というひとことが引出されていることに目を向けておきましょう。

掲歌の白つツじは園芸種を除くと、本県では見ることが出来ません。そこで今回は白い花のホツツジの登場となりました。ホツツジの花は淡紅色を帯びた白色で、花冠は深く三裂し、細長い裂片は反りぎみに開き、つぼみは下を向いています。雄しべは短く六個、花柱は長くつき出して湾曲し、それらを枝先に直立する円すい形の花穂にびつりとつきます。自生地は日当たりのよい山地や山すそで、花期は八月。川口では、田代山から二子山にかけての遊歩道で多く見ることが出来ます。別名は枝からホウキを作ったことから、夏を代表する花の一つですけれども、日本のツツジの特色でしょうか、ホツツジもまた有毒の花の一つです。(写真・文 木沢 鈴木良治さん)

あとがき

雪洞火ぼたる祭りの夜、帰り道の雪灯りがとてもきれいで、いつもより少し遠回りをして帰りました。白銀の世界に点々とぼんやり浮かぶあたたかな灯り。夜空には、雲の切れ間にまるでホタルが群れを成すようにチカチカと輝く「すばる」。ちよつとステキな光景でした。3月は卒業の季節。学業や仕事、恋愛?からの卒業を控え、親しい人から遠ざかる寂しさや新しい生活への期待と不安など、人それぞれ、さまざまな気持ちを抱えているのではないのでしょうか。自由奔放な学生時代を卒業し、社会人となつてもうすぐ1年。あの頃の気持ちをずっと忘れずにいたいものです。



2日目 昼の部  
「雪上レクリエーション」  
雪の中、大人も子どもも元気いっぱい!



▲歩くスキー



▲雪洞探検クイズラリー



▲雪上ゴルフ大会



▲地区館対抗雪上レクリエーション



▲ストラックアウト



▲サンローラ川口から望む雪灯り



町内各地の雪灯り

みんなで作った雪灯りは個性的な力作ぞろい!



参加いただいた皆さん、ありがとうございました!

大勢の町民の皆さんから参加いただき、「雪洞火ぼたる祭」は大成功のうちに無事終了することができました。

皆さん一人一人の手によって設置されたキャンドルが町中をあたためたかたな灯りで包み込み、町民が一体となった祭りを創り上げることができたことと思います。

参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



雪洞火ぼたる祭

えちごかわぐち物語・冬  
2月10日～11日

「雪洞火ぼたる祭」は、雪洞火ぼたる祭の夜、ファンタジーに包み込まれ、雪洞火ぼたる祭に開催された「えちごかわぐち物語・冬」雪洞火ぼたる祭。白い雪にゆめくキャンデルと万本の灯りが町中を包み込み、一面に幻想の世界が広がりました。メイン会場となったキャンパス川口多目的広場には大勢の人々が集まり、優しい雪洞火ぼたるの灯りと力強く燃えるタイマツの炎、越後かわぐち人の厚い人情に酔いしれました。



▲風船ぼたる



▲勇壮タイマツ競争



▲ふるさと雪洞ぼたる

10日夜の部  
激しく燃えるタイマツとまごころこもった故郷の味。



▲タイマツみこし



▲ふるさと市場



▲ファンタジックステージ



▲食の幸めぐり



# 特別養護老人ホーム

## 「あおりの里」が完成

平成12年3月から工事を進めてまいりました特別養護老人ホーム「あおりの里」が2月末に完成し、現在4月の入居に向け職員一丸となつて準備を進めています。

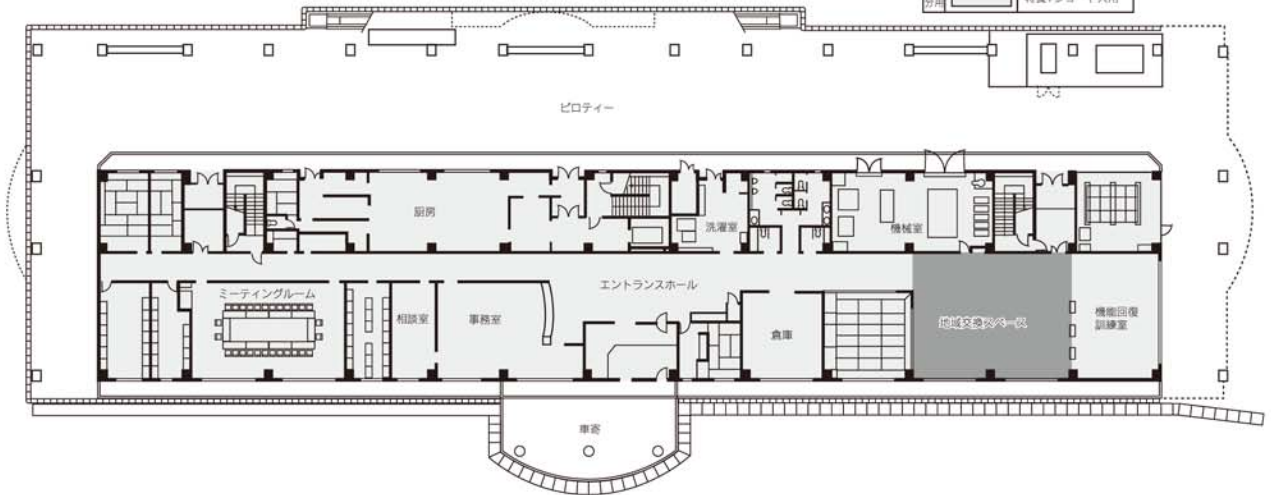
この施設は小千谷市及び北魚沼の6町村の協力により建設され、社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会が運営を行います。入所定員は一般入所70名と、ご家庭で介護できないとき一時的にお預かりする短期入所12名の計82名です。

あおりの里では、一人一人それぞれの時間が流れる落ち着いた普段の暮らしの中に節目としての誕生日を祝ったり、また季節を感じられる地域行事などを生活に盛り込んでいきます。1人部屋、2人部屋、4人部屋を用意し、畳部屋や個人を尊重した部屋など、その方に合った生活をしていただけるよう配慮しました。また入居者同士の語らいの場所や地域の皆さんと交流できるスペース、本人が持つ残存機能訓練や生活リハビリを行う

う部屋なども備わっています。お年寄りの方に、いつものように食べ、いつものものに囲まれていつもの生活を続けられる、もうひとつの我が家になれるように、職員は一定水準の介護技術の習得と人のお世話をする者としての心を磨き勉強を重ねていきます。

また、ボランティアを募集しています。ボランティアの方とふれあうことで生活に潤いや張りが出てきます。活動内容は何であつても構いません。どうぞお気軽にお越しください。

一般公開  
3月31日(土) 10時～15時  
問い合わせ  
あおりの里  
☎ 89-4880  
FAX 89-4881



### 高齢者の仲間づくり、生きがいづくり

## かわぐち学びの里大学

# 「長寿塾」修了!

高齢者の「仲間づくり、生きがいづくり」を目的として開催された教養講座「長寿塾」が、豊かな自然や社会の変化に対する学習などを盛り込みながら、本年度全8回の日程を終えました。

ここで「長寿塾」の主な学習の様子をご紹介します。

### 第2回 (6月21日)

#### 「地域と学校」

木沢地区で陶芸を通じ地域おこしに取り組んでいる皆さんと木沢小学校の児童との交流の様子を見学し、その体験談をお聞きしました。また、相川地区で町の特産品である錦鯉の施設を見学しました。



### 第3回 (7月12日)

#### 「ふるさと再発見めぐり」

清掃施設「クリーンスポット時水」を訪れ、ごみのリサイクル処理施設を見学。清掃担当の職員からゴミの処理方法や家庭での分別リサイクルの重要性の説明を受けました。参加者はそのゴミの多さ

に驚き、「家庭でも資源ゴミはリサイクルし、できるだけゴミを減らす工夫をしなければ」などと活発な意見が出ました。

### 第4回 (8月21日)

#### 「食生活を考える」

新潟県消費生活センター職員を講師に、健康を維持する食生活の大切さや、食品添加物などの安全性の知識などを学びました。「多種多様な食



品の中から何をどう選んだらよいか、物が溢れている今こそ正しい知識を持ちましよう」と、講師より実際の食品を例に、ビデオなどでわかりやすく説明を受けました。



### 第5回 (9月27日)

#### 「いつまでも健康で」

小千谷市体育指導委員の長井隆平さんを講師に迎え、心と体の健康のため「みんなの体操」や「腰痛体操」を若返り体操の実習を行いました。ちよっとした運動で、一日を快適に過ごし、健康を維持しながら長生きするための高齢者でも簡単にできるストレッチ運動の説明を受け、「これからもいろいろなレクチャー

### 第6回 (10月18日)

#### 「紅葉奥只見温泉 歴史めぐり」

「紅葉奥只見」の自然を満喫したいという参加者の意見を取り入れ、湯之谷村において「温泉歴史めぐり」を行いました。あいにくの雨ではありましたが、紅葉を満喫し、「電力館」で奥只見の歴史を学習した後は、温泉でリフレッシュ。大満足な一日でした。

今年度は見学や講義などの学習を中心とした中で、学ぶ楽しさをうまく仲間づくりにつなげていくことができたようです。

生涯学習推進協議会では、現在平成13年度学びの里大学の計画を参加者の皆さんのアンケートや意見をもとに企画中です。「長寿塾」は来年度もテーマを変え、幅広く体験学習を行なっていきます。皆さん、ふるって参加ください。



# 廃棄物の野焼きは一部を除き全面禁止となります。

廃棄物処理法の改正により平成13年4月1日から廃棄物の野焼きは一部を除き全面禁止となり、野焼きをした人は処罰（3年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金、またはこの併科）の対象になります。

廃棄物は基準に適合した焼却炉で焼却するか、あるいはごみ処理場や専門の処分業者に出すかのどちらかになります。一般家庭のごみは、焼却せずにきちんとごみステーションに出してください。

## 焼却炉の基準は

- ①空気取入口・煙突の先端以外に隙間がないこと。
- ②燃焼に必要な量の空気が通風できること。
- ③煙突から焼却灰、火災、黒煙などを出さないこと。

## 保健所に届出・許可申請等が必要な焼却炉

- ①火床面積が0.5㎡以上のもの（例えば、丸形のもののは炉の直径が80cm、正方形のものは炉の一辺が70cm以上）
- ②事業場が廃プラスチック類を焼却する場合については、火床面積に加え、この面積が0.5㎡未満で

あっても処理能力が100kg/日を超えるもの（処理能力は、稼働時間が8時間未満のものは8時間として、8時間以上はその時間で計算）など。

## 対象にならないもの

- 燃焼に必要な量の空気が通風できること。
- ①煙突から焼却灰、火災、黒煙などを出さないこと。
  - ②空気取入口・煙突の先端以外に隙間がないこと。  
森林病虫害等防除法など他法令に基づくもので、病虫害の付着した木の枝の焼却など
  - ③国または地方公共団体がその施設の管理を行うもので、河川管理のための草木の焼却など。
  - ④震災など災害予防、応急対策または復旧のためのもので、災害時における木くずの焼却など。
  - ⑤風俗習慣上または、宗教上の行事を行うためのもの。（どんど焼きなど）
  - ⑥農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないもので、伐採した枝条の焼却など。
  - ⑦日常生活を営む上の軽微なもの。（たき火、キャンプファイヤーなど）

平成12年分の所得に大きな変動があった方は連絡を

平成13年度の介護保険第1号被保険者保険料（65歳以上の方の保険料）は平成12年中の所得により、保険料（年額）が決定します。

ただし、普通徴収では、6月まで平成12年中の所得が決定しないことから、4月から6月までの3カ月間は、暫定的に平成12年度と同額を徴収（暫定賦課といえます）し、7月から翌年3月までの間で調整します。しかし、平成12年中の所得が平成11年中と比べて極端に減少したような場合（仕事を辞めた等）、この暫定賦課の時期から保険料を

# 町民課からお知らせします

問い合わせ  
☎89-4418

調整することができず、調整を希望する方は3月中に役場町民課までご相談ください。（調整しても、保険料の年額は変わりません）

高額介護費用の請求はお済みですか

## 利用者負担の各減額制度

対象者		高額介護対象額(世帯合算) [1カ月]
①	一般被保険者(②~④に該当しない方)	37,200円
減額等対象者	② 市町村民税世帯非課税者(世帯全員が市町村民税非課税の方)	24,600円
	③ ②の対象者で被保険者が老齢福祉年金を受給している方	15,000円
	④ 生活保護受給者	

一カ月間に高額な介護費用を支払った場合は、サービス利用者及びその同居家族の住民税の課税状況により、一定額以上の利用者負担を保険で補填する制度です。

《表》の対象金額以上に利用者負担を支払った場合は、超過した分を保険で支払います。

なお、費用は一旦被保険者が負担し、後日、町に申請をしていただき、町より被保険者に支払うこととなります。

〔償還払い〕といえます。対象となるサービスは、基本的に介護保険で保険給付対象となるサービスです。（福祉用具購入と住宅改修は対象になりません）支給限度を超えたサービスや食事の自己負担などは対象となりません。



こんなとき	手続き	いつまで
70歳になったとき	保険証を添えて町民課に届け出る	70歳到達後すみやかに
65歳を過ぎてねたきりになったとき	(ねたきりの人は国民年金証書又は身体障害者手帳を合わせて)	ねたきりになったとき
他市町村から転入してきたとき		14日以内に
氏名を変更したとき	保険証と健康手帳(医療受給者証)を添えて町民課に届け出る	すみやかに
町内で転居したとき		すみやかに
加入している保険が変わったとき(被保険者の勤務先が変わったとき)	新しい保険証を添えて町民課に届け出る	すみやかに
生活保護になったとき	健康手帳(医療受給者証)を添えて町民課に届け出る	すみやかに
他市町村に転出するとき		転出する前に
65歳~69歳のねたきり老人で、ねたきりでなくなったとき		すみやかに
死亡したとき	世帯主が死亡者の医療受給者証を添えて町民課に届け出る	14日以内に
交通事故など第三者の行為によりけがをして医療を受けたとき	事故の状況、加入者、かかっている病院等について事故証明書を添えて町民課に届け出る	すみやかに

老人医療の対象者へ  
こんなときには必ず届出を！

## 毎月納付と1年前納の比較表

	毎月納付	1年前納付	割引額
定額保険料 13,300円	159,600円	155,750円	3,850円
定額保険料+付加保険料 13,300円+400円	164,400円	160,430円	3,970円

※平成13年度保険料額は、平成12年度と同額に据え置かれる予定です。

●便利でお得！前納制度

国民年金には、一年分または一定期間分の保険料を前もって一度に納めることのできる「前納制度」があります。前納すると毎月納める手間が省け、納め忘れの心配もなく、保険料も割引されるのでお得です。

4月27日までに平成14年3



月分までの1年間分を前納すると次のとおりになります。

※前納の申し込みは、平成13年3月29日までに町民課国民年金係までご連絡ください。

●保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金(基礎年金)は公的年金制度の基礎となる年金です。

現在、国民年金は20歳から60歳までのすべての方が加入し、高齢者の生活を支える「世代と世代の支えあい」の制度です。

保険料の納め忘れがあると、満額の老齢年金が受けられないだけでなく、万一のときの遺族年金や障害年金が受けられない場合があります。

平成12年度の国民年金保険料の納付期限は4月27日までです。納め忘れのある方は、早めに納めましょう。

保険料の納め忘れをなくすために、保険料前納制度や安心・便利・確実な口座振替を利用しましょう。

問い合わせ  
町民課国民年金係  
☎89-4418

# 平成12年度 川口町児童生徒作文コンクール入賞作品決定!

町内小中学校からたくさんの応募があつた中から、7作品の優秀賞と14作品の入賞が決定しました。その中から優秀賞の1作品をご紹介します。

## 優秀賞

- 「クリスマス」  
川口小1年 ひろいゆき
  - 「はじめてのぶたキムチチャーハン」  
木沢小2年 星野 智子
  - 「かわいい妹ひかる」  
泉水小3年 綱 まどか
  - 「ひなたが生まれて」  
田麦山小4年 渡邊 ゆり
  - 「今の川口町に望むこと」  
泉水小5年 江島 健矢
  - 「川は生きている」  
川口小6年 谷内 香織
  - 「私の母」  
川口中3年 小川 聡子
- ※入選賞は省略します。



## 「川は生きています」

川口小学校6年  
谷内 香織

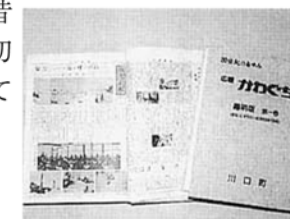
「冷たくて気持ちいい!」  
「あつ魚がいる。」

川にあれば明るい笑い声や楽しい会話。日に照らされて暖かくなった河原の石。ぴしゃっと水をはねる魚。独特のおいを運んでくる心地のよい風。そんな川口町は大きな遊園地やプールよりも素敵だと思います。私は「川は自然の遊園地だ」と改めて感じます。そんな川が近くにあるなんて素晴らしいことだと深く思っています。

きらきらときらめく魚野川に私たちが放流したアユが気持ち良さそうに泳いでいます。一通りの作業を終え、次はゴミ拾いに取りかかります。そんな中、私はいろいろなことを考えていました。それは、この川口町の問題でもあり、世界的な課題でもある自然環境のことです。

## 20世紀のあゆみ「広報かわぐち縮刷版」好評販売中!

川口町のちょっと昔をなつかしんだり、大切な旧友への贈り物としていかがでしょうか?



### 規格及び内容

- ・ B5版1,301ページ
- ・ 第1巻 (全3巻発行予定)
- ・ 昭和32年9月創刊号～昭和58年12月号

価格 1冊2,500円

※郵送の場合は送料込み3,000円。現金・定額小為替のいずれかを送付してください。

販売・問い合わせ

企画商工課 ☎89-3112

## 各種表彰・大会結果

### 平成13年北魚新春小・中学生書道展

- 準大賞 吉原有佳理(川口小4年)
- 優秀賞 宮 倫代(泉水小6年)
- 奨励賞 渡辺洋平(川口小3年)
- 宮 紗智(泉水小4年)
- 関 博子(川口小5年)
- 渡辺聡子(川口中1年)

### 新潟県ジュニア展

- デザイン部門 奨励賞 小山みのり(川口中3年)
- 佳作 原田 愛里(川口中1年)
- 星野 良枝(川口中1年)
- 作画部門 佳作 菅原 菜穂(川口中3年)

### 第7回川口町小学校親善クロスコントリー大会

(平成13年2月16日キャンパス川口)

- 団体の部 (1位のみ記載)
- 5年男子 田麦山小5年
- 5年女子 川口小5年A
- 6年男子 川口小6年A
- 6年女子 川口小6年

### 個人の部

- 5年男子 1位 佐藤 陽介(田麦山小)
- 2位 小川 卓(泉水小)
- 3位 江島 健矢(泉水小)
- 5年女子 1位 関 博子(川口小)
- 2位 森山さくら(田麦山小)
- 3位 小西由希子(川口小)
- 6年男子 1位 関 昭生(川口小)
- 2位 小見 友祐(田麦山小)
- 3位 星野 達矢(泉水小)
- 6年女子 1位 関 なつみ(川口小)
- 2位 関 三弥子(川口小)
- 2位 渡辺 千明(泉水小)

## HOT トピックス

身近な情報をお寄せください!  
企画商工課 ☎89-3112

## パソコン達人塾 ワープロソフトで チラシ作り



1月22日から10日間、泉水小学校において、学びの里大学「パソコン達人塾」が開催されました。今回は、ワープロソフト「マイクrosoft・ワード」を使ったチラシづくりに挑戦!パソコンの基本的な使い方からワードの便利な機能まで幅広く初心者でも使いこなせるように講習を行いました。ちょっと難しいテキストでしたが、パソコンサークルの皆さんのサポートで参加者全員が印刷することができ、「パソコンの達人」に一歩近づけたようです。

## 保育園 「鬼は外!」



東川口保育園

自分のお腹の中に住んでいる悪い鬼を追い出そうと、鬼のお面に豆をぶつけていると、本当の鬼がやってきました。びっくりして固まってしまったけど、大きな声で、「鬼は外!」と言って一生懸命豆をぶつけました。鬼が大きな声を出したり追いかけてきた時は、怖くて泣きそうになったけど何回も何回も豆を拾って投げました。みんなでたくさん豆をぶつけたので、鬼は「まいった、まいった」とおとなしくなり、優しい福の神になってアメやチョコをまいてくれました。

## 木沢の冬を満喫したよ えちご長岡地酒塾 川口コース



2月17、18日、長岡地域13市町村において「えちご長岡地酒塾」が行われ、川口町コースは首都圏などから21名の参加者が集り、雪国を満喫しました。川口コースは、酒蔵での利き酒、陶芸、ちまき作り体験などの他、夜は円柳寺を会場に、木沢の皆さんと一緒に雪灯り廻廊作りと交流会を行いました。木沢の各家庭で作られた山菜料理の数々に舌鼓を打ちながら、ほのかに揺れる雪灯りと新潟の地酒に大満足。木沢の方々の温かみに、参加者皆さんが感動していました。



# みんなの広場

(皆さんのページです。投稿をお待ちしています。)

## サークル紹介 ③



### 〈ひよこくらぶ〉

ひよこくらぶは、入園前の幼児と育児者が集り楽しく遊んだり体を動かしたりしている会です。

他の地区のお友達ができたり、育児について話し合ったりと、子どもも大人もとてもなごやかです。

新しい会員をお待ちしておりますので、どうぞお気軽に遊びに来てください。

日時 毎月第2・4水曜日  
10時～11時30分

会場 生涯学習センター

連絡先 佐藤なみ(前原)  
☎89-3583

綱 裕子(川口5)  
☎89-3409

## 短歌

若き等の帰りを待てる厨辺に冬至カボチャの湯気立ちこもる  
森山 みえ

春以来培ひ採れし大豆小豆冬の仕事に選別をなす  
渡辺 美智

### 公民館旬会

4月8日(日) 生涯学習センター  
※出句締切 午後1時

### 老人クラブ俳句教室

3月9日(日) 末広荘

丸顔の児のなほ丸く冬帽子  
宮 ヨキ

鉢植の万両枝よし赤のよし  
江島 松露

深雪晴雀一群とび立ちぬ  
宮 ミヨ

黒塗りの欄宜の木杵に冬日かな  
丸山 好枝

御年始の長居となりし実家かな  
覚張 よう子

幾度も小窓より見る今朝の雪  
覚張 次郎

大雪のどの窓からも雪の壁  
丸山 トシ

初めてと言ふ人に雪美しく  
上村 たつお

孫帰り我が家はもとの雪の宿  
平沢 春峯

雪吊の息白く寺の庭  
星野 千恵子

裸木に鳥の巣見えし雪の寺  
渡辺 裕一

師の賀状無精詫び詫び拝み読む  
山田 悦

三世帯揃ひ新年祝ひけり  
小西シゲノ

母も子も越後生まれの雪育ち  
小宮山トキ

雪の夜は水底深く居るおもひ  
喜多村キヨ

初雪の車の跡の筋二本  
関 よし

七草や粥のおわんの湯気めでた  
渡辺登子一

雪かむりむらさき深き式部の実  
三輪 京子

藪巻の菰の繋ぎ目鳥出入り  
新宮 山紫



## いきいきギャラリー

宮 省 一さん (貝之沢)

この作品は、魚野川の河原に流れ着いた木の根の部分を磨き、ニス塗って仕上げたものです。根の入り組んだ部分を磨くのには苦勞し、完成まで3日間ほどかかりました。

## 俳句 大内 迪子先生選

公民館旬会(1月9日)

お雑煮の母の味とはなりきれず 藤田 節子  
何気なく作られる母の料理の味は、長い年月を経た、個人の味を持っていて、まねをしてみても、一味違うのである。母を尊敬し母に少しでも近づきたい願望がやさしい。

屋根の雪きれいに下ろし年迎ふ 星野 七朗  
一米と積もっている屋根の雪を以前、修庭史様に招かれて、見に行ったことがある。雪国の美しさ、そして雪のおそろしさも見た。雪掻きと私達は言うが「雪を切る」と言うとその時教わった。重労働の末、屋根の雪をきれいに下ろして、新年を迎える心を敬う。

年酒酌む八海山といふ銘酒 山田 チヨ  
このごろ、こちらでも酒屋のウインドーに「八海山」がならべてある。昔からあったお酒らしいが、越後へ行き、遠く八海山を覚えてもらってからは、すぐ目につくようになった。一度効酒?というものもしてみたい気分。

腰までの一夜の雪を踏みにけり 鈴木 良仙  
「雪を踏み」という季節がある。これは、深い雪を掻くのではなく、踏み固めて、道を作るのだと聞いた。それにしても、腰までもある雪を踏み固めるには、どのようにするのだろうか?又一夜で腰まで積もるとは。想像のつかぬことである。

## 田麦山小学校学習発表会!

1月31日 田麦山小学校学習発表会



元気ですー!  
かわぐちっく! ④

星野 明日香ちゃん(3歳)  
篤哉さん・尚子さん

この春保育園に通う明日香です。アイスクリームとキティちゃん大好きな女の子です。弟の大騎と毎日ビデオを見ながら踊っています。

田麦山小学校の児童が、総合の学習や生活科の時間の中で「ふるさと田麦山」をテーマに地域のことを学んだ成果を、交流体験館「杜のかたらい」において保護者や地域の皆さんに発表しました。

田麦山の環境調査や宝物探しなど各学年毎にさまざまなテーマで、表や写真、劇など工夫をこらしながら元気いっぱいのパフォーマンス。4年生は「世界に発信しよう田麦山」と題して、田麦山に住む外国出身の方や国際大学の学生との交流体験を発表



表。デジタルカメラで撮った写真や世界地図、歌なども盛り込みながら、言葉や料理などの文化の違いを身をもって経験した中で気付いたことを楽しくわかりやすく披露してくれました。



学習発表後の田麦山ワークショップでは、地域の名人に縄跳びや俵作り、コマ、お手玉などの技を教えていただき、お父さん、お母さんも子どもたちと一緒に昔懐かしい遊びに夢中!

「ふるさと田麦山」を目いっぱい体験した一日でした。

## 今月の味じまん ⑨ ごまプリン



なめらかな舌ざわりのプリンです。ごまの香りがお口いっぱいに広がりますよ。作り方はとっても簡単。ぜひ作ってみてください。

### ●材料 (5.5センチのゼリー型6個分)

- 練りごま(白).....50g
- 砂糖.....35g
- 生クリーム.....大さじ5
- 牛乳.....300cc
- ゼラチン.....6g
- 水.....大さじ3
- 黒砂糖.....大さじ6
- 水.....大さじ3

### ●作り方

- ①ゼラチンは分量の水に振り入れ、かき混ぜてふやかす。ふやかしたゼラチンは湯せんにかけて溶かしておく。
  - ②ボールに練りごまと砂糖を入れてかき混ぜ、この中に生クリームを少しずつ加えながら溶きのばす。
  - ③なめらかになったら牛乳を加えながら混ぜ合わせる。
  - ④③の中に溶かしたゼラチンを入れ、全体を混ぜる。水にぬらした型に流し入れ、冷蔵庫で1時間以上冷やし固める。
  - ⑤鍋に黒砂糖と水を入れて煮溶かす。冷まして、黒砂糖ソースを作る。
  - ⑥プリンを皿に取り出し、⑤のソースをかける。
  - ◎ゼラチンは水でふやかしてから使ってください。
  - ◎練りごまを使うと、とっても簡単に作れます。
- 提供：食生活改善推進委員協議会  
阿部 英子(武道窪) ☎89-3924  
星野美智代(相川1) ☎89-2709